



2024.9.10 文責 西村 清世加

元気に2学期スタート！

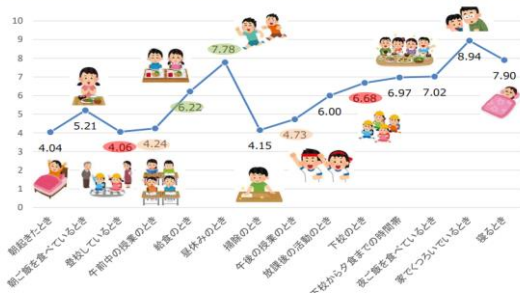
2学期が始まり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。今年は、初日が台風による臨時休校になってしまい、自然の恐ろしさを実感しました。

しかし、元気に登校してきて、笑顔で夏休みの出来事を話す子どもたちの姿に私たち職員一同は大きな喜びを感じています。さらに成長した子どもたちと共に2学期も頑張ります。ご支援、ご協力をよろしくお願いします。

ウェルビーイング

『ウェルビーイング』という言葉が最近よく耳にします。人生を幸せな状態（ウェルビーイング）で過ごすことは、私たちに必要な考え方だと思います。「幸せな状態」を身体、心、それを取り巻く環境や社会の状況、すべての面でよい状態にあることとして捉えており、これを『ウェルビーイング』と呼ぶそうです。

4_1 子供の1日のウェルビーイングの推移



では、子どもたちは1日の中でどんな時にウェルビーイングを感じているのでしょうか。上の表は、0～10段階でウェルビーイングを点数化したものです。

（※露口健司（2023）『月刊 社会教育』より）

高い数値を示しているのは、主に

- ◎給食、夜ご飯を食べているとき
- ◎昼休みのとき
- ◎放課後から夕食や家でくつろいでいるとき
- ◎寝るとき

でした。子どもたちにとって、**食べたり、遊んだり、家庭の中でゆっくりしたり**ということは、**幸せを感じる大切なことだと改めてわかりました**。やはり、家庭の力は偉大です。学校でも子どもたちのウェルビーイングのために何ができるか考えていきたいと思えます。

アントレプレナーシップ

この夏、わが家の子どもたち（中3男・中1女）が守山市で行われた『アントレクエスト』という行事に参加しました。アントレクエストとは、中学生を対象とした起業家教育プログラムです。RPGゲームのような感覚で、社会にある課題について向き合い、仲間とともに解決するアイデアを構築する過程の中で社会に必要なスキルを養うといった内容です。その日に集まった5人で1チームを作り、ビジネスをする上で必要なスキルやマインド形成はもちろん、将来の夢や目標なども語り合います。

起業家教育とは、起業家を目指す人が学ぶ特別な教育ではなく、どんな環境でも自分で未来を切り拓く力や実現するためのスキル、目標に向かって挑戦する精神を身に付けるためのものです。主に下の図のような力が必要だと考えられています。



やり切る力

目的に対してどう達成できるかを考えて行動する能力



表現力

考えやアイデアを自分らしく表現する力



コミュニケーション力

プレゼンテーションやディスカッションを通して自分の考えを他者に伝える能力



チャレンジ精神

失敗を恐れずチャレンジするマインド形成

アントレプレナーシップが広がると、多様な価値観を認め、『ウェルビーイング』を達成するためのより良い社会の実現につながります。将来の変化を予測することが困難な時代へと変わりつつある今、子どもたちに身に付けさせたい力を考えるきっかけになりました。

おうちでは、子どもたちと将来の夢や目標を話す機会はありますか？これからは自分の個性や長所が求められる時代です。ぜひ家族でゆっくり話してみてください。ちなみに西村家では、子どもたちと「未来会議」を開催しました。